

「空き家バンク」活用で移住! 仙北市へ、えぐきてけだんし

今年度、「仙北市空き家情報登録制度」を活用して仙北市へ移住された皆さんです。

(詳しい紹介は、市のホームページ内にある「定住応援情報 えぐきてけだんし」に掲載しています。)

今回は紹介できませんでしたが、他にも1名の方が移住されています。

また、現在3世帯5名の方が仙北市へ移住する準備を進めています。今後も定住対策に積極的に取り組んでいきます。

問い合わせ先:仙北市重点プロジェクト推進室
TEL0187(43)1241/FAX0187(43)1300



東京都八王子市から
梶 和夫さん 八重子さん
(西木町西明寺字荒町東)

最高の自然の中で田舎暮らしがしたい

梶さんご夫婦は、平成21年6月から移住されました。和夫さんの仕事があるため、当面は二地域居住になりますが、来年3月には退職して仙北市に定住する予定です。

退職後の田舎暮らしを希望し、首都圏から近い山梨県や長野県、群馬県の物件も見回りましたが、最終的には、和夫さんが仙北市角館町出身だったこともあり仙北市に決めました。兄弟も近くに住んでいるので安心のようです。

和夫さんは、庭木や盆栽を育てることが大好きで、仙北市では思う存分手をかけることができるのですごく喜んでいましたが、八重子さんは東京生まれの東京育ちなので冬の生活に不安もあるようです。退職までは、連休などを利用して月1回は訪れるつもりですが、友達から遊びに行きたいと言われているので、2人が仙北市でゆっくり過ごすのはもうちょっと先になりそうです。



東京都小平市から
北澤有司さん 幸世さん
楽くん 和花ちゃん
(角館町中菅沢)

仙北市で専業農家を目指してます

北澤さんご家族は、平成21年5月に仙北市に移住されました。

有司さんは、愛知県出身で以前はIT関連の営業を担当していましたが、次々と出てくる最新サービスを勧める仕事に疑問を感じていたそうです。ちょうどその頃、産地偽装などの食の安全に関する問題が大きく報道されており、「食べることは誰にでも必要な行為で需要がなくなることがない。自分が作ったものなら自信を持って勧めることができる」と感じたそうです。その時から農業に急に興味がわいてきたそうです。

幸世さんが秋田出身ということもあり秋田への移住を決意しました。その後、農業法人等の面接会の紹介を受け、県の農業研修制度を活用して、仙北市内の農業法人で農業を学ぶことになりました。有司さんは、専業農家として生産から販売までやりたいと考えています。仙北市の畑で作られた有司さんの採れたて野菜が販売されるのが楽しみです。



茨城県日立市から
酒田修義さん 妙子さん
(田沢湖生保内字武蔵野)

仙北市の自然環境は最高

酒田さんご夫婦は、茨城県日立市から平成21年4月に移住されました。

ご夫婦は、自然環境の良いところでゆっくり暮らしたいと考え、移住先を数年前から雑誌やテレビで情報収集されていたそうです。その頃、仙北市での田舎暮らしのテレビ番組をご覧になり、数回来市されて、現在のお住まいに移住することを決めました。

仙北市に来てからの暮らしぶりをうかがいました。

「雪の経験はこれからですが、都会のようにあいさつだけの近所づきあいではない、ふれ合いのある近所づきあいなど暮らしてみても悪いところではないと感じている」と修義さん。ただ、高校時代まで秋田県内で暮らしていた修義さんとは違い、茨城県出身の妙子さんは慣れない秋田弁にとまどっているそうです。

暮らしが落ち着いてきたので、これからは地域の行事などに積極的に参加していきたいとお考えです。地域に溶け込んで、仙北市での暮らしを楽しんでほしいと思います。



岩手県盛岡市から
高橋和良さん 千賀さん 緑さん
高橋美栄子さん 満田颯くん
佐々木知子さん
(田沢湖田沢字春山)

田沢湖畔で最新のものづくり

高橋さんご家族は、平成21年8月に岩手県盛岡市から移住されました。和良さんは株式会社バンザイ・ファクトリーを経営しており、今回は会社も移転となりました。親類で創業から20年を共にしている高橋美栄子さんと息子の満田颯くん、同じく親類でソフト開発を長年してきた佐々木知子さん移住となります。

今回移住される皆さんは、全員、岩手県出身ですが不思議と田沢湖を身近に感じているそうです。三女の緑さんは4月から岩手県の大学に通っていますが、田沢湖からの通学を決めました。和良さんは事業家を引退して田沢湖畔への移住を決めました。また、約20年間、月2・3回のペースで田沢湖に遊びに来ていたそうです。移住後も趣味の音楽やフライフィッシング、カヤック、自転車を楽しみたいと語ってくれました。落ち着くまでは思うように楽しめないようですが、これから皆さんでたくさんの思い出を作ってください。

株式会社バンザイ・ファクトリーのホームページアドレスは <http://www.sagar.jp/> です。

(写真上段左から、千賀さん、和良さん、美栄子さん、
下段左から、緑さん、知子さんと満田颯くん)



北海道札幌市から
宮川一夫さん ミキ子さん
(田沢湖潟字頭無)

温泉地で田舎暮らしがしたい

宮川さんご夫婦は、平成21年4月に移住されました。

一夫さんは北海道出身で長年、重機のオペレーターとして活躍しましたが、定年を迎え、2人のお子さんも自立したことから田舎での定住を決めました。近くに温泉のある観光地を希望していたところ、ちょうど田沢湖畔付近の物件が登録されていたので物件を確認し、すぐに移住を決めました。

移住して数ヶ月が経ちましたが、家や小屋の補修をしたり、家庭菜園で野菜の栽培をしたりと、とにかくやりたいことがたくさんあり北海道で生活している時よりも忙しいそうですが、今の生活にとっても満足しているそうです。

一夫さんは絵を描くのが趣味で、これまでの作品がたくさん飾られていましたが、仙北市の風景はまだ描いていないようでした。これから少しずつ描いていくようですので、末永く定住してたくさんの作品が増えていくことを願います。